

伊万里新聞ステーション 伊万里市役所 伊万里市役所総務部企画課発行

(5日1頁)

123,13

060,05

185,58

広報 いまり

昭和29年8月19日
第3種郵便物認可

毎月1日発行

定価1部20円

昭和53年3月1日

伊万里市役所総務部企画課発行

№. 289



牛石

'53

3月

大陣岳中腹のダルマ大師が連れていた牛が石になったといわれる牛石です。

寛政6年(1794)の夏干ばつに見舞われたとき牛石に酒をかけスルメで洗って雨乞いをしたところたちどころに雨が降ったといひ伝えられています。

今度、地元ではこの雨乞いの行事を後世に残そうと保存会が発足しました。(松浦町提川 2・8)

伊万里町周辺を大幅交通規制

歩行者を優先に

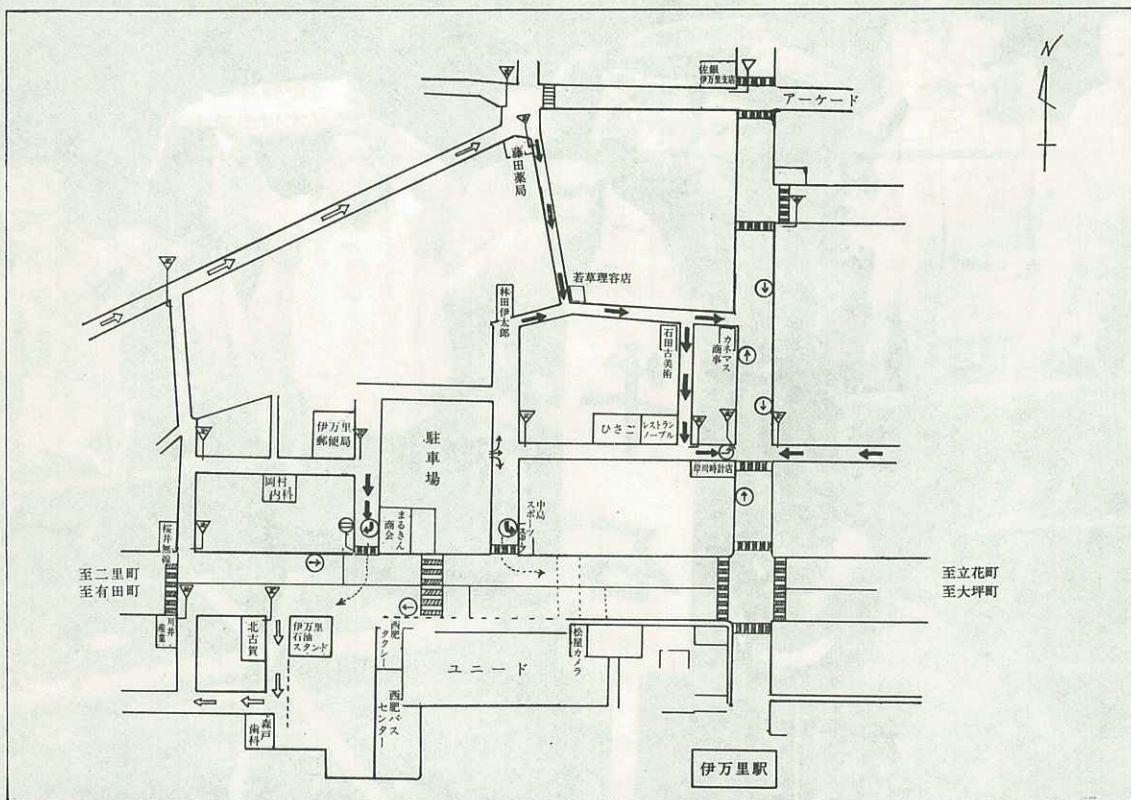
伊万里警察署は、伊万里町中心部の交通が混雑し事故の危険性が多いため、交通の流れと安全を確保する目的で、歩行者を優先した生活ゾーンを設定し、周辺を含めた地域で大幅な交通規制を行います。

規制の内容は、あらたに駐車禁止・一方通行・最高速度規制指定方向外進行禁止などで、今月中旬には道路標識と路面標示の設置工事が終わります。

ドライバーの皆さん、標識・標示に従って交通違反のないよ

市の人口	
(2月1日現在)	
総人口	61,354人
男	29,090人
女	32,264人
前月比	+118人
世帯数	16,066世帯

うご注意ください。
とくにユニード前付近の交通規制は下図のとおりです。



学校がこの問題を見直して特色のあるところは、さらにその特色を深め、特色なきところは特色を生み出して、それを学校づくりの課題としてもらってはどうかと思う。

画一化の時代こそ特色化が必要であり、新しい進歩の時代こそ歴史に根ざす古里づくりが必要である。

さらに勉学の生徒諸君には「蛍雪の功」といった努力の跡が望ましい。卒業の記念字塔がそういうものである時、最もその学校での印象は深いに違いない。

それは必ずしも正規の授業のみに限らない。クラブ活動や趣味を生かしたものでよい。

ただ問題はそこに蛍雪の功がなければならぬ。蛍の光、窓の雪でも勉強しようという気概とそれをやり通して、本当によくやるといふものが必要である。

私は学生時代、夏休みに一日十二時間のプランで勉強したことがあるが、いまだにそのことは私の貴重な体験となりまた成果となっている。

卒業式が本当に学校を生きか、本人を生かすものでありたい。

ゴミ収集をステーション方式に

4月1日から改めます

今年4月1日から定期収集区域のごみ収集を戸別収集からステーション収集に方法を改めます。

これは、各地区（各町内）の決められた場所・決められた日時にごみを出していただくものです。道路の狭いところへの収集車の運行が困難なことや、直接交通渋滞の原因にもなっているためです。ごみ収集の円滑化とスピードアップを図るため市民皆様のご協力をお願いします。

▲決められた場所・日時に必ず出して下さい。

▲燃えるものと燃えないものを区別して下さい。

▲残飯などを出す時は必ず水切りしてから出して下さい。

▲市指定のごみ袋を必ず使用して下さい

▲ごみ収集についてのお尋ねは市役所環境衛生課へ

(☎③2111 内線285)

無料人権相談所を開設

伊万里人権擁護委員協議会は次のとおり「無料特設人権相談所」を開きます。

人権・相続・家庭・借地貸家不動産・その他の問題についてお気軽にご相談ください。

▲日時 3月22日(木)

午前10時～午後3時

▲場所 波多津公民館

▲相談担当

- ・人権擁護委員 古川美年氏
- ・法務局伊万里支局職員

山口数雄収入役亡くなる



は永年勤続市長表彰、昨年11月には自治行政功労者として県知事表彰を受けるなど、40年間の長い間地方自治の発展につくしました。

病氣療養中の山口数雄収入役が、2月20日午前9時55分、58歳で亡くなりました。

謹んでおくやみ申し上げます。

山口氏は昭和12年8月東山代村役場に書記として勤め、市制施行後は税務課長、財政課長、福祉事務所長などを歴任し、45年5月から収入役に就任、この間19年に勲七等瑞宝章、40年に

立候補予定者への 手続き説明会

伊万里市選挙管理委員会 任期満了に伴う伊万里市長選挙およびこれと合わせて行う市議会議員補欠選挙の立候補予定者に対する「立候補手続等の説明会」を次のとおり行います。

▲日時 3月20日午後2時から

▲場所 市役所第3会議室

広報こよみ

- 1日 市県民税申告受付～15日まで（税務課）
- 3日 桃の節句・ひな祭
- 〃 耳の日
- 14日 交通事故相談（生活相談課）
- 16日 法律相談（〃）
- 21日 春分の日
- 28日 交通事故相談（生活相談課）

卒業式のシーズンになつたが、自分の生涯の記念塔の中で卒業式ほど印象深いものはない。

いくたびか在校生代表の祝辞を述べ、卒業生総代の答辞を読んだが、その感度は小さい時ほど強く、特に私共にとつては、今の伊万里保育園のところが伊万里小学校であったので、懐かしく、小学校の追憶と共にある。

そこでは各学校にそれぞれの特色をもってもらいたいと思う。

学問は画一化の傾向にあるので、特色をもつには格別の意義と努力が必要である。

特色を誇った外国の有名な私大も、日本の六大学にしても次第にその歴史と伝統の影をうすくしつつある。特色は何も木のや花壇の如く形あるものに限ったことではない。体力づくりの剣道でも、社会づくりの「あいさつ運動」でもよい。



入学入園おめでとう

もうすぐ入学・入園のシーズンです。

新しく入学・入園する子どもさんたちは、買ってもらったばかりのピカピカのランドセルやカバンを眺めて、楽しい学園生活をあれこれ心に画いておられることでしょう。

そして家庭では、子どもの健康のこと、うまく集団生活を送れるだろうか、友だちはできるだろうか、交通事故にあわないだろうか……考えれば考えるほど心配のタネはつきないと思います。

そこで、子どもさんが新しい生活に無理なくなじめるよう、

市内各小学校入学予定児童数

1月15日現在

伊万里小学校	126人
牧島小学校	24人
大坪小学校	199人
大川内小学校	45人
黒川小学校	50人
黒川立目分校	4人
東黒川小学校	16人
波多津小学校	24人
波多津東小学校	24人
南波多小学校	27人
波多川小学校	11人
大川小学校	48人
松浦小学校	50人
二里小学校	67人
東山代小学校	79人
滝野小学校	9人
山代東小学校	80人
山代西小学校	42人
合計	925人

次のことだけはしっかり身につけさせておきたいものです。

家庭生活での基本的ルール

- ①朝ひとりで起きられる。
- ②手洗い、歯みがき、洗顔、うがいができる。
- ③洋服がひとりで着がえられる。
- ④ぬいだ服を自分でたためる。
- ⑤自分の持ち物は、自分で整理整頓できる。
- ⑥用便がひとりでできる。

通園・通学路の交通ルール

- ①必ず右側を通る。
- ②道路の横断は、横断歩道や信号機のあるところを渡る。
- ③急に道路に飛び出さない。
- ④車の直前・直後を横断しない。
- ⑤歩きながらふざけない。

学園でのルール

- ①名前を呼ばれたら大きな声で「ハイ」と返事ができる。



- ②自分の名前を読み書きできる
- ③住所、両親の名前がはっきりいえる。
- ④「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」などのあいさつがきちんとできる。
- ⑤右・左の区別ができる。
- ⑥話を落ちついて聞ける。

まず友達づくりを

これまで家庭の中で「お山の大将」をきめ込んでいた子供たちも、幼稚園、保育園、学校に入ると周囲は知らない顔ばかりです。しかし、友達づくりは急速に進みます。

一日も早く友達をつくること



▲改築完成を急ぐ大川内小学校

が、子どもたちにとって通園、通学をより楽しいものにします
気をつけよう子どもの動作

通園や通学しはじめて、1～2週間もすると緊張感などが積み重なってどっと疲れが出てくるものです。

疲れの症状として、朝なかなか起きられなかったり、頭痛、便秘、下痢になる場合もあります。このほか、動作がにぶくなったり、顔色がわるく家の中でぐずぐずするようになったりし

ます。
そういうときは、ゆっくり休ませるなり、子どもがやりたいことを好きなようにやらせましょう。

また、ふろに一緒に入ったり食後の家族団らんのとき、学園のことや友だちのことなど話を聞いてやりましょう。

どんなささいなことでも親に聞いてもらうだけで心が落ちつきます。

そのほか、親が意外に気がつかないのが子どもの近視、乱視

弱視、耳がよく聞こえないといった症状です。子どもが授業についていけないので、原因を調べて初めてわかったという例がよくあります。

ふだんから担任の先生とよく連絡をとり、子どもの体調をしっかりつかんでおくことが大切です。



火災にはくれぐれもご用心を

昨年1年間で19件発生

春の火災シーズンを控え、2月28日から3月13日まで「全国春の火災予防運動」が展開されています。

昨年の市内での火災発生件数は19件で、被害総額は2,316万円のものほり、19件のうち10件は2月から4月にかけて集中しています。

火災の発生状況は、建物8件 林野5件、車輛2件、その他4件です。

原因はたき火3件、ガス器具 風呂・かまど、マッチ、石油ストーブがそれぞれ2件などとなっています。いずれも火のあと始末をしていなかったための発生が目立ちます。

火を取り扱う前と消す時の確認をすることが大切です。

いったん燃え出すと手がつけられません。くれぐれもご用心ください。

なお、火災発生件数は昭和48年34件、49年35件、50年23件、51年24件となっています。

火の元
点検
消火
準備
万全
かえ
かは

寝る前に



市職員人事異動

●2月1日付〔産業部〕
▷農林水産課長兼水田利用再編対策室長＝鹿保 ▷同課営農指導係長兼水田利用再編対策室転作指導係長＝岩永鉄男 ▷同課水田利用再編対策室水田利用推進係長＝大川内 稔 ▷農業委員会事務局出向＝山本 力三

3月の市民会館行事

- 5日(日) 9時～17時
 - ・市連合婦人会総会
- 6日～10日(月～金) 18時～22時
 - ・モラロジー講習会(伊万里モラロジー事務所)
- 12日(日) 9時～12時
 - ・県レクリエーション大会(市教育委員会、県レク協会)
- 15日(水) 18時～22時
 - ・明治大学マンドリンクラブ定期演奏会(伊万里紫紺会)
- 18日～20日(土～月) 9時～17時
 - ・雲恵の灸(山田雲恵)
- 19日(日) 9時～17時
 - ・着物きつけ(県教職員互助会)
- 23日(木) 12時30分～17時
 - ・浪曲ショー(唐津市土橋興業)
- 26日(日) 9時～17時
 - ・親と子の良い映画を観る会(佐教組西松浦支部)
- 26日(日) 10時～14時
 - ・地区労母親大会(伊万里地区労働組合協議会)
- 29日～30日(水～木) 9時～19時
 - ・日用品展示販売(西日本交易)

セイタカアワダチ草を追放しよう

春に根こそぎ取って焼却を

このごろ、市内のあちこちに「セイタカアワダチ草」(写真)が目立つようになりました。

10年前には見られなかったのがすでに私たちの近くまで侵入してきています。

この草は、一時マスコミなどで話題になりました。まだ定説にはなっていませんが、花粉が鼻やノドに悪くゼンソクにかかり易いといわれています。

明治の初めに北アメリカから日本にわたってきた帰化植物で高さは1メートルあまり、葉は濃い緑色で夏から秋にかけて黄

生活・母子世帯など割引

国鉄定期乗車券

被生活保護世帯や母子世帯の家族は国鉄定期乗車券(通勤に限ります)の特定運賃適用を受けられます。

対象となる方は、生活保護を受けている方、母子福祉年金・準母子福祉年金・児童扶養手当の支給を受けている世帯の家族です。

ご希望の方は申請書に写真と証書(支給証、年金証書、手当証書)を添えて市福祉事務所・市民課に提出してください。

「特定者用定期乗車券購入証明書」を発行します。

▲申請・問い合わせ先

市役所福祉事務所保護係または市民課年金係へ。(☎③2111保護係内線251・年金係215)

色の花が咲きます。カヤなど雑草を枯らすほど繁殖力の強いのが特徴です。また、花粉が風で飛び散りまたたく間に増えていきます。

あなたの家の近くで草を見つけたら、根こそぎ引き抜くか刈り取って焼却してください。

●処理方法

▲5月頃春芽が出た時に根から



▲セイタカアワダチ草

高額療養費の請求は早めに

自己負担金が3万9000円を超えたら

国民健康保険の被保険者が、1か月に一つの病医院で治療を受け、その保険診療の一部負担金が3万9,000円を越えた場合申請すれば越えた分だけ払い戻しが受けられます。(ただし、昭和51年7月31日以前の分は3万円です)

まだ申請手続きを済ませていない方は、2年たちますと時効になりますので早めに申請して

引き抜いて焼却する。

▲10月には根から引き抜きができないので刈り取って燃やすのも効果があります。

▲除草剤(クロレートソーダS L・5kg入1,695円)を水で溶かしてジョロでまんべんなく散布すれば1か月すると効果が出てきます。

▲セイタカアワダチ草についてのご相談は市役所環境衛生課へ。(☎③2111内線285)

ラジオ番組モニター募集

NBC長崎放送は、5月～10月の番組モニターを次のとおり募集します。希望される方はハガキに住所、氏名、年齢、職業を書いて〒850-91長崎中央郵便局私書箱50、NBC番組モニター係あてお送りください。

- ・募集期間 3月10日～24日
- ・資格 16歳以上でNBCラジオを受信できる方
- ・採用人員 30人
- ・謝礼 毎月5,000円

ください。

▲申請に必要なもの

- ・一部負担金の領収書
- ・世帯主の印かん
- ・国民健康保険証
- ・世帯主の預金通帳番号(市内の銀行または農協)

▲問い合わせ・申請先

市役所市民課国保係

(☎③2111内線222)

厳しい米の生産調整

● 特 集

昭和45年から米の生産調整が行われてきました。昭和53年からは、今までと違って変った大規模なしかも厳しい内容の水田利用再編対策が打ち出されたことは、農家の皆さんもすでに新聞やテレビなどで見聞きされ、農業経営に大きな不安を感じておられることと思います。この水田利用再編対策は「長期にわたり米の過剰生産を抑え国内で不足している農産物を定着させ、増産を図ろう」とするものです。

稲作に見合う安定した所得が他の作物ではなかなか得られないことや、二種兼業化が進んでいる今日、労力や技術を要する他の作目に転換することは容易なことではありません。

転作奨励金だけで解決できないところに大きな問題があります。国の米の生産調整目標数量は、昨年（90万トン）の約2倍170万トンで、面積は39万1,000ヘクタール（ほぼ九州の全水田面積）、予約買入れ限度数量は830万トンとなっています。

「なぜ米が余り生産調整が必要なのか」「ではどうすればいいのか」制度のあらましを説明します。十分ご理解をいただきご協力くださいますようお願いいたします。

水田利用再編対策

い草の品評会（波多津町内野）

なぜ米が余り 生産調整が必要なのか

米は国民の主食として生きていく上に欠くことのできない最も重要なものです。

江戸時代は藩の大きさ、武士の階級さえ米の石数で表わされたように、いかに米が大切であったかを物語るものです。

時代が変わった今日でも変りはありません。戦時中や終戦直後は食糧増産が叫ばれ、農家の皆さんは厳しい供出制度の下に食糧増産に精を出し1億国民を飢えから守ってきました。

その頃から資源の乏しい我が国は戦争によって荒蕪した国土を一日も早く復興させ、国民生活を安定させようと「工業立国」が唱えられ、工業の振興に力を入れました。



その成果が上がり、工業の発達は目ざましく経済大国の座につくことができました。

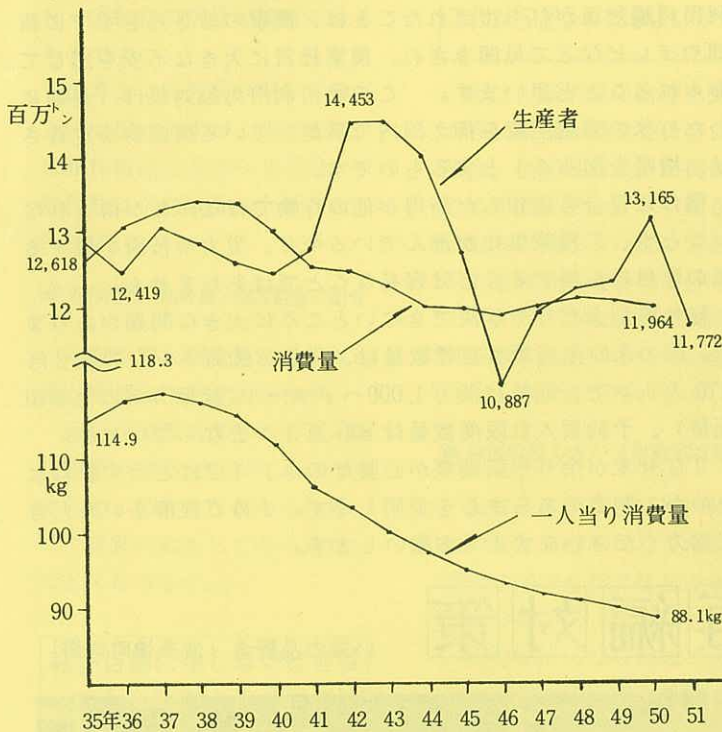
工業の発達は農業を機械化し肥料・農薬などを与えることによって一面農業生産性の向上に大いに益するところもありました。

これと反対に、加工食品、保存食品などを市場にあふれさせ直接食生活を変化させるとも

に、工業中心の高度経済成長の推進が国際収支の黒字減らしのため、農産物の輸入を余儀なくさせるなど農業の姿を大きく変える要因ともなりました。

昭和30年代後半までは米の消費は常に生産を上回り、外米が輸入され米の増産奨励がなされていた時代です。水田作付面積は305万ヘクタールであったものがブルドーザーなどの機械の

米の生産量と消費量の推移



発達もあり、開田が進み減反政策がとられる前年の44年には最高の317万ヘクタールとなっています。

また、反収は昭和30年代には平均390～400キロであったのが、優良品種の育成、肥料農業の発達、農業機械の導入、ほ場条件の整備、栽培技術の向上などで急速に伸び、49年には455キロとなっています。その反面食生活は米と魚の従来方式からパン類、めん類、肉類の方向に大きく変わってきて、1人当りの年間米消費量は、昭和37年に118.3キロだったのが年々減ってきて50年には88.1キロになりました。

このように、全国的に水田面積が増し反収が上って生産量は増えているのに、米の消費が減

って米があまるようになりました。

昭和44年には政府の古米持越在庫量が720万トンにもおよび翌年の45年から同在庫量の消化という緊急避難的な米の生産調整が実施されるようになりました。農家の協力で、48年度には148万トンまで減少しましたが昭和50年ごろから再び増大の一途をたどりはじめ、昭和53年度には450万トンに達すのではと推定されています。

生産調整は、農家の協力を得て各年度ともほぼ目標を達成、それ以上の実績を示しながら過剰になったのは、米の消費が依然として減ってきているからです。

このままの状態で行けば昭和53年度の全国推定生産量1,340

万トンに対して、消費量1,170万トンとして170万トンが余ることになります。これを生産調整しようとするものです。

生産物の価格は需要と供給のバランスがとれてはじめて安定するものです。「必要な時に必要なものを必要なだけ生産する」これが経済の原則です。

米は食糧管理制度(食管制度)のおかげで価格が保証されていますが、野菜やみかんなどは豊作の時は価格が暴落し不作の時は高くなります。これは必要な時必要な量に過不足が生じ、需要と供給のアンバランスが原因しています。

国も農業を育て守っていくためには米の生産量を全部買い上げたい気持は十分あるのですが、国民の食糧として余る分まで金を出して買い上げることは出来ないのです。

国民全部で消費するだけの米を確保し、余る分は農家の協力を得て生産調整をしようとしているのです。

米の生産調整と農作物の自給

どこの国でもその国の風土に最も適し生産力の高い穀物を主食としており、国民の食糧はできるだけ国内で賄うのが国としての自主独立の基礎です。

我が国の主食である米は、食生活の変化で消費量が落ち余ってきています。農産物の総合的な面から見れば麦や大豆、飼料作物などはほとんど輸入にたよっている現状で、生産拡大と定着を図り自給力の向上に努める

が必要あります。

米の生産調整をやりながら、他の自給力の低い農産物の生産拡大と定着を図るというねらいのもとに、「米の買入れは国民全部で消費するだけにする」「国民の食生活に不足している農産物の転作には奨励補助金をやって少しでも米作りの収入に近づける」というのが今度の『水田利用再編策』なのです。

再編対策のあらまし

国民に必要なだけの米を作っ
て余っている水田には、今不足
している麦、大豆、飼料作物な
どの農作物を作り、生産の拡大
と定着により農産物の自給率を
高めようとするのが大眼目です

中核農家を農業生産の中心に
置き、農地利用の集積と高度化
を促進して生産性の高い農業経
営に誘導しようとするものです

今まで水稲作のみに重点が置
かれていた水田を、計画的に他
の作物に転作しこれを団地とし
て定着させ、米の生産量も他の
作物の生産量も需要に見合った
ものにしようというものです。

そのために次のような対策が
示されています。

● 実施期間

昭和53年からおおむね10年間
で、このうち最初の3年間を第
1期として転作などの面積や政
府買入限度数量もこの3年間は
原則として動きません。

● 転作面積と買入限度数量の関係

県からの配分割当は1月21日

付で行われ、伊万里市の転作面
積は368ヘクタール、買入限度
数量は9,981トンとなっています。
市は、水田利用再編対策協
議会で配分方法を協議し、各生
産組合に対し3月上旬に配分が
できるよう準備中です。

● 転作などの方法

▲ 水稲から水稲以外の作物など
へ生産を転換する

温州みかんやぶどうなどの
ように生産過剰傾向になって
いるものは転作作物として認
められません。栽培期間が水
稲と重複するのが原則です。

麦については裏転作も認め
られています。また、植林や
養魚地、農業用施設の敷地も
転作として認められます。

▲ 管理転作

自分で労力や技術の面で転
作が困難な時は農協などに預
託して耕作希望者に転作して
もらうことができます。

▲ 土地改良通年施行

※この3つの方法があります。

● 奨励補助金

今後積極的に生産を拡大する
必要のある麦、大豆、飼料作物
などを「特定作物」、果樹などを
「永年性作物」、その他通常の
作物を「一般作物」に区別して
補助金が交付されます。

林地や養魚地への転用や農協
などへ預託する管理転作、土地
改良通年施行にも補助金が交付
されます。

補助金の額は全国平均で10ア
ール当り、特定作物と永年作物
が5万5,000円、その他が4万
円となっていますが、地域(町)

別の平均反収によって決まるこ
とになり、市の場合これよりも
3,000円程下回る予想です。

● 奨励補助金の対象となる水田

▲ 52年度に水稲共済を掛けている
水田(51年度以降の新規引
受け分を除きます)

▲ 前年に転作などの奨励補助金
を受けた水田

▲ それ以外の水田で新規開田地
(50年産の水稲収穫期後新た
に水稲の作付けが可能になっ
た水田で奨励補助金の交付の
対象となった樹園地などから
水田になったものを含む)で
ないもので、50年の11月30日
現在、▷農用地林地、養魚地
または農業生産に必要な施設
の敷地 ▷農地転用の手続き
申請中・許可済みでないもの
(この場合、林地や養魚地、
農業生産施設の敷地にするも
のを除く)が奨励補助金の対
象となる水田です。

▼ なしの観光農園(南波多町谷口)



● 計画加算金

地域ぐるみの話し合いによる
計画的な転作には転作奨励金に
計画加算金がつきます。

この加算金を得るためには、
①地域の水田利用再編計画を市
長が認定し ②地区全体で転作

などの目標が達成され ③転作水田が地縁的な団地に集団化され ④転作の定着が期待できるものです。

加算金は転作率や転作物物によって違いますが、特定作物、永年作物は1万円～2万円、一般作物は7,000円～1万3,000円です。

●転作面積・政府買入限度数量の配分

政府の買入限度数量は転作面積と関連して配分されます。

転作面積割当に応じて買入限度数量の割当でも少なくなりますので、転作しなかった分については買入れもしてもらえないこととなります。

転作目標に達しないときは翌年に上乘せされます

転作が目標を達成されなかった時や新規開田がなされた時はその分だけ翌年度の割当面積に加算され、予約限度数量は未達成または開田分に応じた量だけ差し引かれることとなります。

例えば、今年20アールの割当があって10アールしか転作しなかった場合、来年は30アールの転作をしなければなりません。

その上10アール相当分の限度数量が減らされます。この措置は水田利用再編対策で新しく導入されたもので「正直者がバカを見ないように」しようという考えのあらわれです。

当市への割当

	全 国	佐 賀 県	伊 万 里 市
転作面積	ha 391,000	ha 5,670	ha 368 (昨年27.3%)
政府買入 限度数量	トン 8,300,000	トン 190,300	トン 9,981 (昨年95%)

これからどうしたらよいか……

市は、国や県の指導を受けながら、農協、農業委員会、共済組合、生産組合長、区長会、その他関係機関の意見を聞きながら転作面積などの配分方法の検討や基礎数量の把握を行っています。最終的には市の水田利用再編対策協議会で決定し生産組合ごとの配分を行います。

●地域の話し合いで計画的な転作

転作を各個人思い思いにやったのでは点的になり水関係や管理の障害を起すなどうまくいきません。

配分が決ったら地域ごとに十分話し合って集団化を図り、生産作物の選定から生産・出荷販売まで計画的な転作ができるようにして定着させ、農業経営を安定させていく必要があります

計画転作には加算金もつきますので、転作をスムーズにし農家所得の減収を防ぐためにも話し合いによって計画転作を進めなければなりません。

●転作物目の選定

野菜などは市場の動きをよくは握しないでむやみに転作すると、過剰生産価格暴落の原因になり、転作した苦労も無にさせていただきます。

国内で不足している麦、大豆飼料作物といった特定作物、梨などの永年性作物は奨励金も高

く販売にも心配がいりませんので、できるだけこのような作物を選んでください。

野菜などは労力を多く費やし技術的にも難しい上に市場価格も不安定ですから農協や普及所の指導を受けて十分な検討を加えてください。

●将来にわたる営農計画

水田利用再編対策は、緊急避難的な米の生産調整ではなく転作を定着させ、農産物の総合的自給力を高めるために行われるものです。

一時のがれの転作では農業経営はますます維持できなくなってしまいます。

将来にわたるしっかりした営農計画を立て、転作を行うことが肝心です。

●転作の条件整備

転作を定着させるには、排水対策、ほ場や道路の整備、機械や施設の整備、集出荷や販売対策、価格保証などの条件整備が必要です。

国や県においてもいろいろの助成措置が講じられます。また市も十分検討しているところです。転作のための条件整備についての助成や融資についてもご相談ください。

※以上が今年から始まる『水田利用再編対策』のあらましです
これから先、農業所得の低下を防ぎさらに夢を託せる農業にするために、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

お尋ねは▷市役所農林水産課内『水田利用再編対策室』へ。(☎③ 2111内線 426)

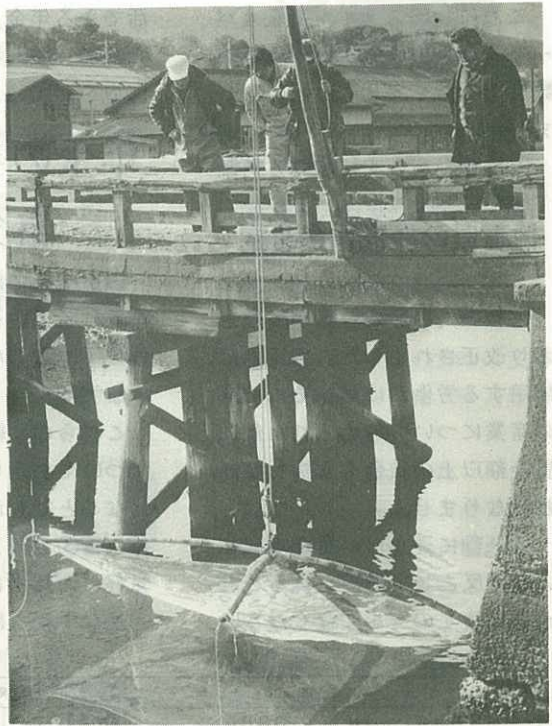
いま伊万里で

▼鬼火だき20年ぶりに復活
子ども達みんなが元気で過せる
ように(松浦町上分子供会 1・7)



▲全国学芸コンクールにそろって入賞 山代中2年の黒川直子さん(右)と白滝美保子さん(左)が写真部門に入賞 (2・21)

▶春を告げるシロウオ漁 春の光を浴びてシロウオがはねていきます(山代町佐代川 2・20)



▲新成人をかこみ三世代の集い(市民会館 1・25)

(2・11) →



▲第8回スポーツ少年団剣道大会



▲伊万里でめずらしいドカ雪(市街地 2・18)

● 年金コーナー

4月から2,730円に

国民年金保険料

国民年金の掛け金は、いままで1か月2,200円でしたが4月から2,730円に改められます。

今回の引き上げは、昭和51年度の制定改正のときに53年4月から2,500円とされていました。これに物価スライド率9.4パーセントを掛けて10円未満の端数を切り捨てて2,730円になりました。

国民年金から支払われる老齢

佐賀県の最低賃金改定

佐賀県内の最低賃金が次のとおり改正されました。事業主は雇用する労働者に対しそれぞれの産業について定められた最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。

最低額に達しない賃金の支払いは違反として処罰されることがありますのでご注意ください

最低賃金決定状況

件名	最低賃金額	最低賃金から除外されるもの	効力発生年月日	備考
佐賀県最低賃金 〔全業種に適用する最低賃金〕	1日 2,088円 短時間労働者・時間給者は1時間 261円	精習手当 通勤手当 家族手当	52. 10. 31	
卸売業・小売業 最低賃金	卸売業 1日 2,360円 短時間労働者・時間給者は1時間 295円 小売業 1日 2,230円 短時間労働者・時間給者は1時間 279円	同上	53. 1. 19	卸売業には代理店及び仲立業 小売業には飲食店を含む
自動車整備業 最低賃金	1日 2,400円 短時間労働者・時間給者は1時間 300円	同上	53. 1. 26	
機械金属製品等 製造業最低賃金	1日 2,410円 短時間労働者・時間給者は1時間 302円	同上	53. 1. 26	
食料品製造業 最低賃金	1日 2,245円 短時間労働者・時間給者は1時間 281円	同上	53. 2. 11	
窯業・土石製品 製造業最低賃金	窯業・土石製品製造業 1日 2,405円 短時間労働者・時間給者は1時間 301円 ただし、陶磁器・同関連製品製造業 1日 2,275円 短時間労働者・時間給者は1時間 285円	同上	53. 2. 11	
木材・木製品・家具・ 装飾品製造業最低賃金	1日 2,330円 短時間労働者・時間給者は1時間 292円	同上	53. 2. 11	

障害、母子などの年金は皆さんが納めた掛け金と国の負担金でまかなわれています。皆さんの家庭の台所と同じく支出に見合う収入が必要です。

国民年金が老後を支える「生活できる年金」として発展するために、加入者皆さんの理解と協力をお願いします。

年金の手続きは自分の手で

国民年金では、加入から年金を受ける手続きまで、すべて自分の手でおこなうことになっています。

これらの手続きや、国民年金についてわからないことは、どんなことでも市役所市民課年金係(☎③2111 内線215)まで気軽にどうぞください。

主な手続きは次のとおりです。



1月

貿易額は6億8,400万円
で昨年12月より43億4,900
万円・84%減少。

輸出

1月の輸出はありません

輸入

木材のみで南洋材5億円
米材1億8,400万円。1月
より4億円・37%の減。

船舶の入港

日本船4隻、外国船6隻
(パナマ)の計10隻で1月
より10隻減。

(唐津税関支署伊万里出張所)

- 満20歳になったときや会社などをやめたとき……資格取得届
- サラリーマンの奥さんなどが任意で加入するとき……資格取得届
- 会社などに勤めるようになったとき……資格喪失届
- 任意加入の人がつごうでやめたいとき……資格喪失届
- 生活が苦しくて掛け金が納められないとき……保険料納付免除申請
- 生活保護などを受けるようになったとき……保険料納付免除該当届
- 住所や氏名が変わったとき……住所、氏名変更届
- 年金や一時金を受けようとするとき……給付裁定請求

**街をきれいに
吸いがらの
投げ捨てはやめましょう**

市職員(技能労務職)採用試験

受付 3月1日～3月15日

昭和52年度市職員(技能労務職)採用試験を次の要領で行います。

▶試験区分と採用予定人員

- ・土木工手=男子1名(道路の維持補修業務)
- ・炊事婦=女子2名(学校および保育園の給食業務)

▶受験資格 昭和17年4月2日から昭和35年4月1日までに生まれた方で、土木工手は普通車運転免許取得者(1年以上の運転経験を有する者)、炊事婦は調理師免許取得者であること。

その他、居住地について昭和

廃車や名義変更は早めに

軽自動車など今月中に

軽自動車など(二輪車・農耕作業車を含む)を4月1日現在で所有されている方には軽自動車税がかかります。

廃車や名義変更をされる方でまだ手続きがお済みでない方は今月末までに済ませてください
原付自転車(50cc～125cc)農耕車、その他の小型特殊車は市役所税務課で取扱います。

原付自転車を除く二輪、四輪車は県陸運事務所または伊万里自家用車組合、行政書士事務所です手続きができます。

手続きの時はナンバープレート、車検証、印かんをご持参ください。3月中に手続きしないと税金がかかります。

▲市役所税務課管理係

(☎③2111内線233)

52年4月1日現在で市内に居住し住民登録をしている方、または市内居住者から仕送りを受け一時市外に居住している学生などの条件があります。

▶試験の方法 第1次試験および第2次試験とし、第2次試験は第1次の合格者のみ行います

▶試験の日時と場所

・第1次試験 3月21日(火)
午前9時集合、場所は受け付け締切り後、受験票で通知。

高校卒業程度の一般的知識・知能の筆記試験。

・第2次試験 3月27日の予定
面接・作文試験、身体検査・体力テスト。

・その他 受験資格や申込書記載事項の真否調査。

▶合格者発表 第1次合格者は3月23日、最終合格者は3月31日(予定)に本人へ通知します

▶給与 原則として技能労務職4等級2号級(月額7万2,800

円)のほか、期末勤勉・時間外扶養・通勤・住居・その他の諸手当が支給されます。

▶受験申し込み 市役所総務部総務課職員係で交付する申込書に必要事項を記入し、写真(昭和52年9月以降撮影のもの)をはって提出してください。

▶受付期間

3月1日(水)～3月15日(水)

※詳しいことは総務課職員係へ(☎③2111内線411・418)

気軽にダイヤルしてみよう

テレホン相談佐賀局

佐賀県警は、県民のみなさんのご要望やご相談にお答えするために、家庭と警察を結ぶテレホン相談係を設けています。

交通、少年問題など身近な問題でお尋ねになりたいことはありませんか。気軽にダイヤルしてみましょう。

◎テレホン相談佐賀局

0952-29-3741◎

※受付時間 8時30分～17時30分(土曜午後と日曜祝日を除く)

働きながら学ぶ高校生募集(第2次)

中学を卒業後、働きながら高校に入学を希望される方や高校卒以上の方で専門科目だけ学びたい方の高等学校定時制生徒を募集(第2次)します。

◎募集高等学校(県立)

▷伊万里商業高等学校定時制課程商業科

▷伊万里農林高等学校定時制課程農業科

▷有田工業高等学校定時制課程窯業コース・デザインコース

▲願書受付期間

3月28日(火)～4月4日(火)

▲選抜および合格者発表

4月5日(水)(午前中面接と作文による選抜、午後合格者発表)

▲願書提出・問い合わせ先

・伊万里商業高校(☎③5191)

・伊万里農林高校(☎③4138)

・有田工業高校(☎09554②3136)

—くらしの知恵—

過大包装は三つのムダ

毎日の暮らしの中で、私たちがふだん気づかないまま、資源をムダに使っているケースの一つに過大包装があります。

過大包装とは、中身の商品に比べて必要以上に容器や包装が大きいもの、品物のわりには包装費にお金をかけすぎた豪華なものなどをいいます。

買いものをするとき、私たちが欲しいのは中身の商品であり包装は結局捨ててしまうものです。捨てるものに必要以上にお金がかかけられ、それが商品価格

三種混合の予防接種
(百日せき・ジフテリア・破傷風)

三種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風)の予防接種を行っています。

▲対象者

- 1 期 生後24か月～36か月までの幼児で3～8週間の間隔で3回接種
- 2 期 生後48か月までの幼児で1期終了後1年～1年半までに1回追加接種
- いままでに1回のみ接種の幼児は2歳になってから接種しなおしてください。
- 1期3回目の接種がすすんでいる幼児は2歳になってから1回追加接種をしてください。

▲日時と場所

- 毎週第2、第3金曜日
- 13時30分～14時30分
- 場所 市役所4階大会議室
- ※詳しくは環境衛生課保健予防係へ (☎③2111内線281)

市民のページ



にはね返り、その分負担するのは消費者です。

そのうえ、これら包装廃棄物の処理・清掃には、私たちの税金が使われているわけです。

このように過大包装は、私たちにとって資源と家計費と税金の“三つのムダ遣い、”ということになります。

包装はもともと、品物が破損したり、変質しないよう、商品の保護に必要な程度にとどめるのがよいのですが、商品によつ

成人病・妊婦健康診断

午前中は成人病相談、午後には妊婦健康相談です。

▲日時と場所

- 3月7日(火) 二里公民館
大川公民館
- 14日(火) 波多津公民館
東山代公民館
- 28日(火) 山代公民館
松浦公民館

▲成人病相談は血圧測定、検尿 高血圧の予防など。

○時間 10時～11時30分

▲妊婦健康相談は妊婦、分娩、産褥期の保健衛生など

○時間 13時～14時30分

◎母子手帳をご持参ください。

ては多少見栄えがしなくなるものも出てきます。

それでも品質本位で買い物をする——この姿勢こそ、省資源時代に生きる私たち消費者の堅実さといえるでしょう。

過大包装の追放は、私たち一人一人の暮らしを守ります。

佐賀県レクリエーション大会

レクリエーション活動の普及により余暇を善用し、健康の増進と体力の向上を図り、明るい豊かな郷土社会を建設しようと第7回佐賀県レクリエーション大会が、3月12日(日)市民会館と国見台運動公園で行われます。参加料は無料です。

市民の皆さん、お誘い合わせでご参加ください。

◎9時30分～11時30分

全体会(市民会館)

◎13時00分～15時00分

- ・民踊(国見台体育センター)
- ・フォークダンス(“ ”)
- ・オリエンテーリング(国見台周辺)
- ・ハイキングゲーム(国見台腰岳)

町別飲酒運転検挙者数

(53.1.31現在 伊万里警察署調べ)

町名	52年1月～12月	1月
伊万里	76	6
黒川	10	0
波多津	5	1
南波多	12	0
大川	14	1
松浦	18	1
二里	14	0
東山代	10	1
山代	21	1
(市外)	53	4
計	233	15

次の方からご寄付をいただきまし。厚くお礼申し上げます。(敬称略)

社会福祉事業費へ

- ◆香典返しを寄付
 - 岩永一磨(黒川町大黒川亡父友市)
 - 山崎傳次(山代町久原三区 亡妻シメ)
 - 長岡幸子(山代町楠久津 亡夫一郎)
 - 中野秋次(山代町峰 亡妻キヌ)
 - 藤川節子(山代町浦の崎 亡母副島ハツ)
 - 田代作市(大川町立川 亡父定次)
 - 田中秀夫(波多津町筒井 亡父鹿造)
 - 小島次助(黒川町大黒川 亡三男勝)
 - 池田忠雄(南波多町府沼上 亡父鶴吉)
 - 石丸勝俊(木須町木須西 亡父界)
 - 津上仁平(瀬戸町早里 亡妻クニ)
 - 中村儀一(木須町馬伏 亡妻政子)
 - 大川内 哲(大坪町祇園町 亡祖母コヲ)
 - 野中喜代治(大川町駒鳴)

- 亡妻ツナ)
- 八山ミツ子(立花町西円藏寺 亡夫繁雄)
- 岩橋数義(松浦町久良木 亡父正吉)
- 逢坂 保(大川町宿 亡父正吉)
- 山口ソデ(立花町西円藏寺 亡夫清一)
- 大西 稔(黒川町干潟 亡長男敏朗)
- 久保田正行(伊万里町相生町 亡父政市)

ありがとう



ございました

- 前田テキ(東山代町滝川内 亡夫彦一)
- 桑原 進(二里町川東 亡母シズエ 市中心障害児父母の会指定)
- 前田一照(二里町川東 亡父平一 市中心障害児父母の会指定)
- ◆篤志寄付
 - 参千五拾参円 黒川中学校生徒会 会長杉山徳二 (伊豆大島近海地震の義援会として)
 - 四千元 牧野敏昭(伊万里警察署経由)

- 里警察署経由)
- 武万円 田崎 茂(長崎市大橋町十六七 病氣見舞返し)
- 武万円 牧瀬 巖(二里町川東 傷病見舞返し)
- (累計五八九万五、八三四円)
- ◆教育振興奨励基金へ
 - ◆香典返しを寄付
 - 榎崎 寿(大川町山口 亡母ワサ)
 - 山口ソデ(立花町西円藏寺 亡夫清一)
 - 松尾タカ(木須町木須西 亡夫清吉)
 - 夏秋セイ子(松島町 亡夫満雄・伊万里小学校建設資金指定)
 - 小島次助(黒川町大黒川 亡三男勝・黒川青年団指定)

- 松尾 充(大坪町下古賀 亡母アキノ)
- 山口ソデ(立花町西円藏寺 亡夫清一)
- ◆篤志寄付
 - 武万円 古川好一(大坪町祇園町 病氣見舞返し)
- 波多津公民館
 - ◆施設整備資金へ
 - ◆香典返しを寄付
 - 塚部常次郎(松浦市今福町滑菜免 亡父寅雄)
 - ◆香典返しを寄付
 - 古賀保夫(東山代町長浜 亡母ヒサ)

センターへ

- ◆香典返しを寄付
 - 瀬戸口信夫(脇田町脇田 亡祖母タキ)
 - ◆篤志寄付
 - 壹万円 中島紘一(新天町六五四)
- 大坪地区公民館
 - ◆建設資金へ
 - ◆香典返しを寄付
 - 八山ミツ子(立花町西円藏寺 亡夫繁雄)

- ◆香典返しを寄付
 - 山崎傳次(山代町久原三区 亡妻シメ)
 - ◆篤志寄付
 - 五千元 川久保一雄(山代町久原二区 拾得金待期満了につき)

お詫び

洋裁学級生を募集

定員70人

●洋裁生募集

昭和53年度の中央婦人学級生(洋裁)を募集します。

▲定員 70人(定員になり次第締め切ります)

▲資格 市内に居住する一般家庭婦人

▲学習期間 1か年 毎週月曜か火曜、9時30分~15時

▲場所 市中央公民館

▲学習内容

○洋裁(初めて洋裁を習う方に限ります)

○一般教養

▲主催・申し込み先

市中央公民館(☎27105)

※ご希望の方は印かんをご持参ください。

こどものページ

大里剣道(小学低)連続優勝

第8回スポーツ少年団剣道大会

第8回スポーツ少年団剣道大会が、2月11日国見台体育センターで開かれ、団体の部は小学低学年大里剣道A、小学高学年大里剣道、中学波多津浦がそれぞれ優勝しました。個人の部の成績は次のとおりです。

(敬称略)

◎小学生低学年(4年生以下)

- 優勝 山本 直樹(修武館)
- 2位 高木 淑文(久原剣道)
- 3位 大古場勝洋(大里剣道)
- 優勝 西山 潤子(伊万里剣道)
- 2位 田中 邦枝(大里剣道)
- 3位 中島 徳恵(伊万里剣道)
- ◎小学生高学年(5年生以上)
- 優勝 清水 嘉浩(大里剣道)
- 2位 前田 宰(修武館)

- 3位 長尾 武士(修武館)
- 優勝 馬場真澄(大坪赤門)
- 2位 田中慎子(大里剣道)
- 3位 平川福美(滝野)

◎中学生

- 優勝 池田 弘典(波多津浦)
- 2位 田中 勝成(波多津浦)
- 3位 中尾 浩幸(山代剣道)
- 優勝 三戸谷京美(立花剣道)
- 2位 渡辺 公静(福住剣道)
- 3位 川久保ミュキ(久原剣道)



小学校三、四年頃までは四キロの山道を上り下りして歩いて通学しました。途中で栗の実を取ったり木に登ってあけびを取ったりしてよく道草をしたものでした。五年生になるとバスが通うようになつたので、殆んどバスで通うようになりました。あの山道の栗の実もあけびも取れなくなり、友達と話す間もなく家に着くようになりました。今、中学校へも殆んどバスで通っています。

今年の九月頃は、中体連陸上練習のため八キロ余りの道をマラソンで登校しました。汗だくになって学校へ着いた時、友達や先生に励まされ、嬉しさと満足感を感じたものでした。多くの友達は中学三年間この八キロの道をしかもてこぼこの山道を歩いて通つ

たそうです。それから考えると二〇四号線の舗装された国道はどんなに有難いことでしょうか。

都会から来られたお客さんが木場に來てみれば眺めのいい、良い所だと言われます。はるか向うには名村造船所の赤いアーチが見え山代方面の海も見えます。公害などほど遠く今は秋の紅葉が目にし



わが郷土を見つめて

波多津中学校 3年 松下次登

程です。ぼくは、今度農業高校に進学して卒業したらこの土地で農業をします。汚れた空気より濁った空気よりこの山の新鮮な空気の方が、よっぽど住みよいと思います。今、ぼくの村の真中に部落の球技場が作られています。村の人達が話し合つて球技や集いの場として小高い山を切

り開いているのです。ぼくは嬉しくてたまりません。今から先は、部落対抗のソフトボール大会も、バレー大会も楽しんで練習ができるのです。今日もブルドーザーの音が聞こえます。一日一日山がくずされ広々とした球技場が出来上がるのを見てぼくは思っています。あの廻りには、つつじや桜の木を植え、バックネットがはり回され高く堂々と「木場運動公園」と掲げ、しかも夜も明るく照明をされたなら一時に文化的な木場となるでしょう。

山の中と言われた木場は、一変して文化的な他の部落より一歩進んだ木場となることでしょう。そして、この山の木場がこのぼくの故郷がどんどん発展し、どんどん開けて行くことを信じ期待をしているのです。いやきっとぼくたちの手でやりたいと思っています。

* * *

この作品は「青少年育成強調月間」に出品され中学校の部で最優秀賞となった作品です。